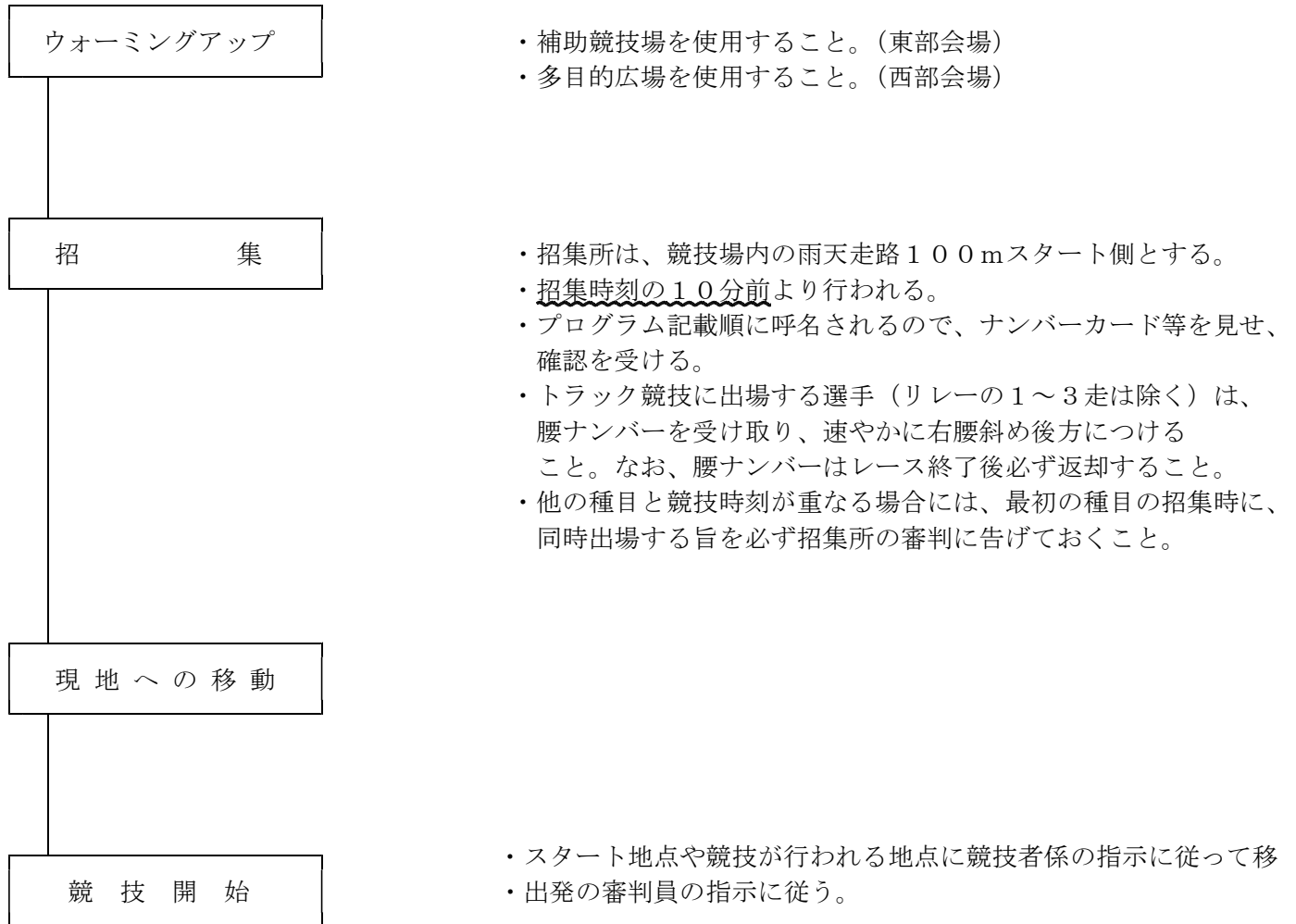


競 技 注 意 事 項

1. 競 技 方 法 2019年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2. ナンバーカード 個人ナンバーカード（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は、胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
3. 招 集 ○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
○トラック競技は競技時刻の20分前、フィールド競技（棒高跳を除く）は40分前、棒高跳は100分前を招集時刻とする。
○他の種目と競技時刻が重なる場合には、最初の種目の招集時に、必ず招集所の審判にその旨を告げておくこと。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○招集所は、競技場内の雨天走路100mスタート側とする。
4. 練 習 場 ウォーミングアップ場は、東部会場は「補助競技場」、西部会場は「多目的広場」のみとする。
5. 使 用 器 具 器具は本部で用意したものを使用すること。但し、棒高跳のポールは各自のものを使用すること。バトンも本部で用意したものを使用し、レース後ただちに係員に返すこと。
6. トラック競技 ○不正スタートをした競技者は、1回目で失格とする。
○タイムレースとして決勝は行わない。同記録は0.001秒まで着差判定を行い、順位を決定する。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
7. フィールド競技 走幅跳、砲丸投は3回試技とし、トップ8は行わない。
8. ユニフォーム リレー競技に出場の場合、ランシャツ（ベスト）は同一ユニフォームとする。
9. バーの上げ方 男子走高跳 140 145 150 155 160 165 170 175 180 185 以後3cm
男子棒高跳 240 260 280 300 320 以後10cm
女子走高跳 120 125 130 135 140 145 150 155 160 以後3cm
女子棒高跳 150 170 190 以後10cm
※当日変更することがある
10. ス パ イ ク
11. 表 彰 トラック種目・走幅跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。
各種目の1～8位に賞状を授与する。
※種目別の表彰は行わない。競技終了後、顧問が速やかに当日指定した場所まで受け取りに来ること。
12. そ の 他 ○当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
○当日の選手の変更は一切認めない。
○競技する選手以外は競技場内に立ち入ることはできない。
○東部会場のみ更衣室使用は認める。更衣のみとし、ロッカー等には貴重品・衣類等は置かない。
○空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
○応援幕はスタンド上段に、のぼりはメインスタンドの最上段に設置すること。
○テントはスタンドの上段に設営すること。
○スタンドの手すり際に立っての応援や、メインスタンドでの集団応援は禁止する。
○中学生は携帯電話を競技場内では原則として使用しないこと。
○トランシーバーを使用する場合、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。
○熱中症予防のため、選手・応援生徒ともに、適宜水分補給を行うなど、体調管理に気を付けること。具合が悪くなった選手・生徒は、近くの審判員に声をかけ、指示を仰ぐこと。

選 手 注 意 事 項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。なお、リレーに出場する選手は下の注意事項も守って下さい。



※ リレーについて 招集は 4 人そろって他の種目と同様、上記の通り行う。
なお、オーダーは午前中に招集所で走順を記入すること。招集時刻の 1 時間前までは変更可能とする。